
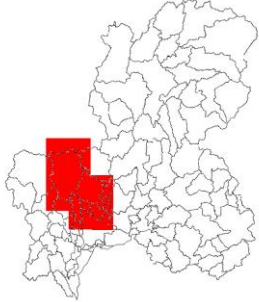


| | | |
|--------|---|---|
| オウギカズラ | <i>Ajuga japonica</i> Miq. | 絶滅危惧 I 類 |
| | | シソ科 |
| 選定理由 | 既知の生育地で生育の条件が明らかに悪化しており、個体数が危機的水準まで減少している。また、大部分の個体群がその再生産能力を上回る採取圧に曝されている。 | 写真(箕浦博之) |
| 形態の特徴 | 茎の高さ8-20cmになる多年草。茎は短く直立し、花後基部から地表を這う長い走出枝を出す。葉は有柄で、5角状心形で、数個の粗い鋸歯がある。花期は4-5月。上部の葉腋に淡紫色の唇形花を対生して数個つける。 |  |
| 生態的特徴 | 山の木陰に生える。 | |
| 分布状況 | 日本固有の種。本州から九州に分布する。県内では県南の西部に生育する。 |  |
| 減少要因 | 本種の分布域は県南の西部に限定されており、もともと生育個体数も少ない。また、その再生産能力を上回る採取圧に曝されている。 | |
| 保全対策 | 生育地を公表する必要がある場合は、生育場所を特定できることのないような配慮が必要である。また、生育地の保全に配慮が望まれる。 | |
| 特記事項 | | |
| 参考文献 | 佐竹義輔ほか編「日本の野生植物 草本Ⅲ」平凡社(1982) | |

文責:佐藤和良